

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2023年8月21日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	日誠港運株式会社
所 在 地	〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港 88 番
代表者役職・氏名	代表取締役 池田 潔
担当者連絡先	電話: 043-246-8798 ikeda@nisseikouun.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.nisseikouun.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

当社は、株式会社日新のグループ会社として1975年（昭和50年）に港湾荷役事業者（船内・沿岸）として創業を開始し千葉港を中心に自動車専用船、在来船の船舶への荷役、倉庫における荷役などを取り扱っております。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 ✓社会 □経済	株式会社日新とのグリーン経営認証、連盟認証登録	グリーン経営の継続
□環境 ✓社会 □経済	育児介護休業の取組	（出生時）育児休業申出者（男性1名） 介護休暇申出者（女性1名）
□環境 ✓社会 ✓経済	安全パトロール及び安全会議を積極的に行い未然に労働災害を防ぐ	労働災害発生「ゼロ」目標

（次項へ続く）

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目															
			1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	コンプライアンス・マニュアルに「人権の尊重と差別、ハラスメントの禁止」を明文化し法令順守に取り組んでいる					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	就業規則に「職場におけるハラスメントの防止に関する規定」を設けている 相談窓口責任者は業務部長が行っている					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	労働基準法等の改正内容を経営陣を含め共有して作業の効率化、合理化により時間外労働の短縮に努めている								8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8	10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	安全衛生年間計画表、安全衛生管理活動を作成し安全衛生会議を都度開催する		3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる					5.1 5.5				8.5	10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	職務により業務上必要な資格、講習等は全額会社負担にて積極的な取得を推進している 又計画的な育成を実施している			4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	給与規程、人事考課に基づいて実績、能力に応じて適正な給与査定を行っている				5.5			8.5	10.2 10.3								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	従業員への健康診断を年1回実施し100%の受診率で再検査者も各自にて受診率100%		3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	紙、段ボール、空き缶、空き瓶、ペットボトル等リサイクルできるものの分別の徹底										11.6 12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3					13				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	日々の節電など会社全体で取り組んでいる フォークリフト、社有車の燃料使用量を把握し削減に努めている					7.2 7.3					12.4 13.3						
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3.9		6.3					11.6 12.4							
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している					6.6								15				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目														
			1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 
16 17 18 19 20	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	水道使用量を常時管理し節水に努めている							6.4 6.6								
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7				12	13.3	14	15	
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6				
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる							7.2					13				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる											12.2	13	14	15		
21 22 23 24	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している			3.9								12.4					
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	荷役事故ゼロで顧客に安全安心の作業を提供する							9								
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	DXによるペーパーレスの推進					6					12	13	14	15		
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
25 26 27	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している				4					9		11	12		14	15	17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	定期的に千葉港岸壁周辺の清掃に取り組んでいる 地元祭礼に寄附をしている			4							11			14	15	17
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している								8	9		11	12	13			

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
			1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している												8	9						17
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	コンプライアンス・マニュアルに基づき社員全員に周知徹底している																	16	
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																		16	
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																		16	17
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している																		16	
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																		16	
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	緊急事態(地震の発生等)における事業継続に向けたBCPを2019年作成し都度見直し等を行っている											9	11	13.1				16	
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている												8	9						17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- 各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- 列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないで下さい。(空欄で結構です。)
- 今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- 取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- 「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。

(様式第4号)

令和6年10月31日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地： 千葉県千葉市美浜区新港88番

名 称： 日誠港運株式会社

代 表 者： 丸川 成昭

登録年月日： 令和5年3月29日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 ✓社会 □経済	株式会社日新とのグリーン経営認証、連盟認証登録	グリーン経営の継続	継続中
□環境 ✓社会 □経済	育児介護休業の取組	育児休業申出（男性） 介護休暇申出	介護休暇申出者（5名）
□環境 ✓社会 ✓経済	安全パトロール及び安全会議を積極的に行い未然に労働災害を防ぐ	労働災害発生「ゼロ」目標	労働災害「ゼロ」を継続中

(様式第4号)

令和 7 年 10 月 31 日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地： 千葉県千葉市美浜区新港88

名 称： 日誠港運株式会社

代 表 者： 丸川 成昭

登録年月日： 令和5年3月29日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 ✓社会 □経済	株式会社日新とのグリーン経営認証、連盟認証登録	グリーン経営の継続	継続中
□環境 ✓社会 □経済	育児介護休業の取り組み	育児休業申出（男性） 介護休業申出	介護休業申出者（3名）
□環境 ✓社会 ✓経済	安全パトロール及び安全衛生会議を定期的に開催して、未然に労働災害防止	労働災害発生「ゼロ」目標	労働災害「ゼロ」継続中